

東建パブリニュース

平成30年9月11日

経営管理本部 広報IR室

《このニュースは、当社に関連する記事が掲載された新聞・雑誌等の情報を逐次、速報するものです。》

掲載

平成30年9月5日 日刊木材新聞 P. 6

●当社に関する記事の掲載がありましたので、以下の通りご報告いたします。

ホテル型高級賃貸 マンションを披露

東建コーポレーション

東建コーポレーション（名古屋市、左右田稔社長）はこのほど、

名古屋市内で建設を進めている28階建てのホテル型高級賃貸マンション「栄タワーヒルズ」で現場講習会を開催し、賃貸ゾーンの一部を披露した。完成は2019年春の予定で、入居状況は7月末現在で156戸中19戸の申し込みが完了している。

栄タワーヒルズは、名古屋市中区栄3丁目の若宮大通りに面した好立地に建設中で、敷地3102平方メートルに地上28階建て+地下1階

のRC造及びS造の大型ビル（建築面積1970平方メートル、延べ床面積2万6866平方メートル）の規模となる。5～27階はホテル型高級賃貸マンションで、入居者の希望に合わせて最高級のスイートプレミアムから標準仕様のコンフォートまで全5グレードを設定している。入居者に対してはコンシェルジュ対応サービスや高度なセキュリティサービスなどを提供する。

同講習会では、ホテル型高級賃貸ゾーンのうち12階の住居と、26階からの眺望を披露した。住居内には木質フローリングやモダンな住設機器を導入し、差別化を図っている。

なお、1～4階には東建本社丸の内ビルのグループ会社や各地のショールーム等を集約して、第2本社ビルとして確立させる。特に2階には、重要美術刀剣など日本古来の日本刀や槍を200振り以上展示する「名古屋刀剣博物館（名古屋刀剣ワールド）」を20年6月にオープンする計画だ。

以上